



## 2023年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年3月15日

上場会社名 株式会社pluszero 上場取引所 東  
 コード番号 5132 URL <https://plus-zero.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小代 義行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFOコーポレート推進本部部长 (氏名) 浅川 耀佑 (TEL) 03-6407-0212 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 2023年3月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年10月期第1四半期の業績 (2022年11月1日～2023年1月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第1四半期	199	—	43	—	43	—	29	—
2022年10月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第1四半期	11.81	10.82
2022年10月期第1四半期	—	—

(注) 2022年10月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年10月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2022年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年10月期第1四半期	940	849	90.3
2022年10月期	1,019	820	80.5

(参考) 自己資本 2023年10月期第1四半期 849百万円 2022年10月期 820百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年10月期	—	—	—	—	—
2023年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年10月期の業績予想 (2022年11月1日～2023年10月31日)

業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	907	25.1	159	25.2	159	37.3	108	△10.5	42.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年10月期 1 Q	2,500,000株	2022年10月期	2,500,000株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2023年10月期 1 Q	7,800株	2022年10月期	19,800株
---------------	--------	-----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年10月期 1 Q	2,491,113株	2022年10月期 1 Q	2,109,310株
---------------	------------	---------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社はAIを中心としてIoT・ロボティクス・自然言語処理・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューションを提供する「ソリューション提供事業」を展開しております。

また、当社はArtificial Elastic Intelligence(AEI)というコンセプトの下、継続的に特定の分野にフォーカスして、技術検討、開発が行われております。AEIというのは、機械が人間のように意味を理解できるようになることを目指す技術であり、その意味理解の深さによって、最終的には、「特定のジャンルに限定することによって、人間のようタスクを実行することが可能なAIの実現を目指しています。

当社は収益の「継続性」と「高成長性」を実現することを重要視しながら、「ソリューション提供事業」を展開しております。それぞれ、サービスの性質に基づいて、「プロジェクト型」と「サービス型」に分類しております。

「プロジェクト型」においては、顧客の経営問題の解決や課題の達成のための相談と具体的なサービス・システムの設計・開発・保守運用までをワンストップで提供いたしております。また、「サービス型」においては、①特定の業界や特定の業務の品質向上や効率向上などに寄与するサービスをクラウド形式で提供する「サービス提供型」、②「仮想人材派遣」関連技術に関する技術情報の提供や開発ライセンス・利用ライセンスの供与や関連事業・サービスの立上支援を実施する「ライセンス供与型」の2種類のサービスを提供しております。

当第1四半期累計期間(2022年11月1日から2023年1月31日まで)においては、当社におきましては、契約件数等は堅調に推移し、売上は順調に推移いたしました。以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は199,752千円、営業利益は43,575千円、経常利益は43,575千円、四半期純利益は29,422千円となりました。なお、当社の事業セグメントはソリューション提供事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産の部

##### (資産)

##### i. 流動資産

当第1四半期会計期間末における流動資産は866,136千円となり、前事業年度末に比べ81,714千円減少いたしました。これは主に、法人税等及び消費税等納付や賞与の支給により現金及び預金が73,419千円、売掛金が4,713千円それぞれ減少したことによるものであります。

##### ii. 固定資産

当第1四半期会計期間末における固定資産は74,820千円となり、前事業年度末に比べ3,191千円増加いたしました。ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定11,938千円の増加があった一方で、賞与支給等に伴い繰延税金資産が12,365千円、営業権が定額償却により1,676千円それぞれ減少したことによるものであります。ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定に関しては、前事業年度より当社の研究開発活動である仮想人材派遣の一部について将来の収益獲得が確実になったことに伴い、その中核技術であるN4及びPSFの一部につき、資産計上を行っております。

上記の結果、総資産は940,957千円となり、前事業年度末に比べ78,523千円減少いたしました。

##### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は91,097千円となり、前事業年度末に比べ108,114千円減少いたしました。これは主に、法人税等の納付により未払法人税等が46,266千円、未払消費税等が17,760千円、賞与支給に伴い未払費用が51,716千円それぞれ減少したことによるものであります。なお、前事業年度末において未払費用に含めて表示していた未払の賞与については、支給タイミングに基づき、当第1四半期会計期間末においては賞与引当金として表示しております。これにより、賞与引当金が22,422千円増加しております。

この結果、負債合計は91,097千円となり、前事業年度末に比べ108,114千円減少いたしました。

##### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は849,860千円となり、前事業年度末に比べ29,590千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が29,422千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月期の業績予想につきましては、「サマリー情報 3. 2023年10月期の業績予想」に記載のとおりでございます。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	805,616	732,197
売掛金及び契約資産	127,585	122,872
前払費用	13,771	10,205
その他	877	862
流動資産合計	947,851	866,136
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,258	7,278
工具、器具及び備品（純額）	677	1,187
有形固定資産合計	2,936	8,465
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	4,824	18,594
ソフトウェア	20,322	18,491
営業権	2,234	558
無形固定資産合計	27,381	37,644
投資その他の資産		
長期前払費用	2,036	1,851
繰延税金資産	29,098	16,732
その他	10,176	10,126
投資その他の資産合計	41,311	28,710
固定資産合計	71,629	74,820
資産合計	1,019,480	940,957

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	22,096	9,378
未払費用	84,896	33,179
未払法人税等	48,053	1,787
契約負債	495	-
預り金	9,064	7,434
賞与引当金	-	22,422
未払消費税等	34,605	16,845
その他	-	49
流動負債合計	199,211	91,097
負債合計	199,211	91,097
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	99,100	99,100
その他資本剰余金	578,762	578,925
資本剰余金合計	677,862	678,025
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	42,415	71,838
利益剰余金合計	42,415	71,838
自己株式	△8	△3
株主資本合計	820,269	849,860
純資産合計	820,269	849,860
負債純資産合計	1,019,480	940,957

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
売上高	199,752
売上原価	77,248
売上総利益	122,503
販売費及び一般管理費	78,928
営業利益	43,575
経常利益	43,575
税引前四半期純利益	43,575
法人税、住民税及び事業税	1,787
法人税等調整額	12,365
法人税等合計	14,152
四半期純利益	29,422



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。